

明記のないものは… ●先着順

●申し込み不要●午前8時30分から受け付け●費用は無料●持ち物はお問い合わせください

凡 例 ➤ 申…申し込み、 画…問い合わせ、 費…費用、 画…ホームページ

こぶし荘

☎(45)3121 休館日＝月曜日

℡(45)3126

申し込みは午前9時～午後4時

◆朗読ワークショップ～日本語遊びの2時間 8月7日(金)午前9時30分～11時30分。市内在住の60歳以上の方12人。 申7月17日(金)から電話・来館で。

◆卓球倶楽部体験会 8月8日(土)◎午前9時～正午◎午後1時～4時。市内在住の60歳以上の方各回10人。 申7月21日(火)から電話・来館で。

藤沢青少年会館

☎(25)5215 休館日＝第3月曜日

℡(28)9567

◆大工の学校 7月25日(土)午前9時～正午。市内在住・在学の小学5・6年生18人(抽選)。 費1000円。 申7月10日(金)午前9時～16日(木)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆実験ワークショップ「スキんサイエンス開発ラボ」 8月9日(日)午前10時～正午⑦午後1時30分～3時30分。リッパーム作りを通して科学的な思考プロセスを体験する。市内在住・在学の⑦小学1～3年生26人、⑧小学4～6年生26人(ともに抽選)。 費1000円。 申7月15日(火)午前9時～22日(木)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆夏休み宿題＆ごはんしょ！ 7月27日(月)～31日(金)、8月24日(月)～28日(金)午前10時～午後0時30分。学習支援。※お弁当の提供あり。市内在住・在学の小学生各日13人(抽選)。 申7月10日(金)午前9時～20日(月)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆福祉体験！やさしい手話レッスン 8月11日(火)初、12日(火)午前10時～正午、全2回。講師＝手話サークル藤の会。全回参加できる市内在住・在学の小学4～6年生10人(抽選)。 費100円。 申7月25日(土)午前9時～31日(金)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

少年の森

☎(48)7234 休所日＝月曜日

℡(48)7249

◆キャンプファイア ⑦8月1日(土)、⑧8月8日(土)午後7時30分～8時30分。市内在住・在勤・在学の子と保護者各日40人(抽選)。 費500円。 申⑦は7月11日(土)午前9時～15日(火)、⑧は7月18日(土)午前9時～22日(木)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆親子キャンプ 8月1日(土)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、22日(土)。各日午後1時30分～翌日午前10時(1泊2日)。常設テント泊。子と保護者各日10組(抽選)。 費500円。※別途実費あり。 申7月11日(土)～15日(火)に参加者全員の氏名・電話番号、参加人数をEメールで少年の森 ☒mori@mirai.jpへ。※当選者は来所申請が必要です。

やすらぎ荘

☎(81)6068 休館日＝月曜日

℡(83)4624

申し込みは午前9時～午後4時

◆中医養生ヨガ® 8月12日(火)午前10時45分～午後0時15分。講師＝ヨガインストラクター中村乃梨子氏。市内在住の60歳以上の方25人。 申7月29日(火)から電話で。

◆サークル共催事業「やすらぎ寄席」 7月26日(日)午前10時45分～午後0時15分。市内在住の60歳以上の方40人。

◆スマホ個別相談会 7月29日(火)午後1時～3時。講師＝マイミライnext学生スタッフ。市内在住の60歳以上の方30人。

長久保公園

☎(34)8422 〇管理事務所休所日

℡(36)6700 月曜日、祝日の翌日

■緑化講習会

◆⑦菊の講習会4-2～定植後の管理/暑さ対策その2 8月2日(日)午後1時30分～3時30分。講師＝藤沢菊花会。15人。

◆⑧子どものための夏休み監染め体験 8月8日(土)午後1時30分～3時30分。講師＝染色デザイナー山田美智子氏。市内在住の小学生12人。※低学年は保護者の同伴可。 費1800円。

◆⑧⑨は7月15日(火)から長久保公園の囲から、または電話・来園で。

■ワークショップ

◆植物バイオ実験に挑戦 8月1日(土)午前10時～正午◎午後1時30分～3時30分。講師＝県立中央農業高校生徒。市内在住の方各回20人。 費500円。 申7月15日(火)から長久保公園の囲から、または電話・来園で。

■みどりの展示会

◆藤沢の植物写真展 8月9日(日)～16日(日)午前8時30分～午後5時。

遠藤笹窪谷公園

☎(47)7760 〇管理事務所休所日

℡(47)8525 月曜日、祝日の翌日

■緑化講習会

◆虫かご作り教室 8月1日(土)午前9時30分～正午。講師＝DIYアドバイザー神奈川 木嶋利男氏ほか。市内在住の小学生と保護者10組(抽選)。 費700円。 申7月15日(火)～22日(木)に遠藤笹窪谷公園の囲から、または電話・来園で。

ふじさわ宿交流館

☎(55)2255、℡(20)5152 休館日＝月曜日、祝日の翌日

◆親子ふれあい宿場寄席 8月8日(土)午後2時～3時30分。小学生以上の子と保護者40人。 申7月17日(金)午前9時から電話で。

◆音の場(オトノバ)夏休み特別ワークショップ 8月22日(土)午前10時～正午。楽器を使った音遊び(楽器初心者可)。講師＝元たま石川浩司氏ほか。小学生～高校生20人。 申7月22日(火)午前9時から電話で。

◆太田プロ爆笑ライブ 9月6日(日)◎正午◎午後2時。各回40人(抽選)。 申8月18日(火)(必着)までに講座名、住所・氏名(ふりがな)・電話番号、参加人数、参加希望日時(複数可)を郵送(往復はがき、1通2人まで)でふじさわ宿交流館(〒251-0001西富1-3-3)へ。

湘南なぎさ荘

☎(36)2315 休館日＝月曜日

℡(36)1171

申し込みは午前9時～午後4時

◆家系図講座～ご先祖様は成功の応援団 8月6日(火)午前10時～11時。講師＝絆家系図コンサルタント服部正氏。市内在住の60歳以上の方20人。 申7月22日(火)から電話で。

辻堂青少年会館

☎(36)3002 休館日＝第3月曜日

℡(36)3988

◆つじりんとおそぼう！「びーか・ぶー」 8月5日(火)午前10時30分～11時30分。人形劇やお話会。5歳までの子と保護者20人。 申7月15日(火)午前9時から(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆⑦つじせいキッチン 8月1日(土)午前10時～正午。お楽しみメニュー。小学生～高校生20人(抽選)。

◆⑧まんが家講座 8月3日(月)午前10時～正午。描き方と道具の使い方。小学4年生～中学生20人(抽選)。 費1000円。

◆⑨パソコン教室ビスケットでプログラミング 〇8月3日(月)、4日(火)午前9時30分～11時30分…小学1～3年生各日10人、〇8月5日(火)、6日(水)午前9時30分～11時30分…小学4～6年生各日10人。※いずれも抽選。パソコンでゲームを作って遊ぶ。 費500円。

◆⑩夏休みジュニア卓球教室(高学年) 8月3日(月)～7日(金)午前9時30分～11時30分、全5回。小学4～6年生16人(抽選)。 費1000円。

◆⑩石けんをつくろう！！ 8月6日(火)◎午前10時～11時30分◎午後1時～2時30分。キラキラ宝石せっけんとバスソルトを作る。小・中学生各回25人(抽選)。 費500円。

◆⑪お父さんとお料理 8月8日(土)午前10時～正午。ピザ、サラダ、簡単デザートを作る。小学生と父親16人(抽選)。 費500円。

◆⑫ビーチグラスでアクセサリ作り 8月15日(土)午前9時30分～11時30分。環境教育ワークショップとアクセサリ作り。小・中学生20人(抽選)。 費500円。

◆⑬⑭は7月10日(金)午前9時～17日(金)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆⑯どうぶつしょうぎとにゃんこならべて遊ぼう！ 8月20日(火)午前9時30分～11時30分。年長児～小学生30人(抽選)。 費500円。

◆⑰SDGs～お花のアロマワックスシェ作り 8月20日(火)◎午前10時～11時30分◎午後1時～2時30分。花を使った火を灯さないキャンドル作り。小・中学生各回20人(抽選)。 費500円。

◆⑱はじめてのお仕事体験 8月22日(土)午前9時30分～11時30分。お店屋さんごっこで学ぶキッズマネースクール。小学生と保護者20人(抽選)。

◆⑲⑳は7月25日(土)午前9時～8月1日(土)に(公財)藤沢市みらい創造財団の囲から。

◆学習応援～みんなのホームルーム 8月1日(土)正午～午後1時。夏休みの宿題フォロー。小・中学生20人。

CULTURE SPACE

カルチャースペース



田んぼが守る豊かな暮らし

水田保全の取り組みもご存じですか？

水田が持つさまざまな役割

水田の役割は食料生産だけではありません。生物多様性や景観の保全、洪水防止といった後世に残していくべきさまざまな役割を担っています。

●生物多様性を支えています

水田には昆虫や小魚、カエルなど多くの生き物がすみ、そこを餌場とする鳥も飛来します。このように豊かな生態系を支えている水田の保全は、生物多様性を守る上でとても重要です。

●洪水の防止にも一役買っています

水田の周りはあぜで囲まれており、一時的に雨水を貯留して時間をかけて下流へ流すダムのような機能があります。そのため大雨による増水時に、河川へ流れる水の量を調整したり、市街地への水の流入を防いだりしてくれます。

6月の台風のときにも

6月2日～3日に台風第6号が本市に接近したときも、水田は洪水防止に力を発揮しました。台風通過直後とそれからしばらく時間が経過した水田の様子を比較すると、台風通過直後には橋の奥に続くあぜ道が水没しているのが分かります。

●美しい景観をつくっています

農業が継続的に営まれることにより、水を張り青空を映す夏や黄金色の稲穂が揺れる秋など、四季折々の美しい景観を楽しませてくれます。

また、収穫を祝う祭りなど地域文化の伝承とも密接に結び付いています。



藤沢の水田を守る

酒米研究会の挑戦

Q 取り組みの中でうれしかったことは？

A 初めて自分たちの作った酒米で醸した日本酒が出来上がり、仲間と飲んだときはうれしかったです。昨年にはJAさがみわいわい市で即売会を開催し、消費者に「自分が作ったお米で醸したお酒なんです」と直接伝えることができ、印象深い出来事でした。

Q 取り組みの中で苦労したことは？

A 研究会がスタートした当初の人数集めです。農家は何年も培ってきた経験や知識を頼りに米作りをしているので、新たなチャレンジはしづらかったのかもしれません。それでも地道に取り組みを続けているうちに仲間が増えました。酒米の生産者同士でお互いの水田を見て回ることがあり、より良いお米を作ろうという刺激になります。

Q 取り組みの中で生まれた日本酒「藤田熊醸」はどんなお酒ですか？

A 藤田熊醸はキレのある淡麗な味わいで、いろんな料理に合わせやすい点が魅力です。お祝いの席で飲んでもらうのはもちろん、カジュアルなシーンでも飲んでもらえたらうれしいですね。日本酒に対するハードルを下げるような存在になってほしいと思っていて、ぜひ若い人にも飲んでみてほしいです。

Q 研究会のこれからの展望は？

A さらに藤田熊醸を広めていくためにも、品質の良い酒米を作っていきたいと思っています。自分たちが楽しく農業を行っていく中で、面白そうだから自分も携わってみたいという人が出てきてくれたらうれしいですね。大規模産地と比べて藤沢には大きな水田があるわけではありませんが、地域の存続も考えて引き続き地元で農業を続けていきたいと思っています。



台風通過直後(写真左)から時間を経て、徐々に水が引いて行っている様子



藤沢の米を日本酒に加工し付加価値を高め、持続可能な農業を実現する地産地消の取り組みとして、2022年に市内で酒米生産が始まりました。市内の酒米生産者7名からなる「さがみ農協藤沢市稲作部会 酒米研究会」の石塚義章さんに同会の取り組みについてお話を伺いました。

米価格の大きな変動や農業用機械・資材の高騰、後継者不足などにより藤沢市内の水田は年々減少しています。実は私たちの生活とも密接に結び付く水田の役割や、水田保全の取り組みをご紹介します。

問い合わせ

農業水産課 ☎内線3432、℡(50)8256

稲作を身近に感じる体験を実施しています

市では、市内保育園の園児を対象に、バケツ稲(バケツで苗から米を育てる手法)や生産者との交流など農業を身近に感じる体験を実施しています。バケツ稲で育てた米は給食で提供され、稲わらは正月飾りを作る材料として活用されます。

体験を通して食べ物大切にする意識や関心が生まれ、残食が少なくなるなどの効果が報告されています。



食べて応援！藤沢の米

本市では神奈川県の奨励品種である「はるみ」を中心に生産されています。はるみは水分を多く含み、冷めても硬くなりにくいので、おにぎりや弁当などにしてもおいしく食べられるのが特徴です。名前の由来は「湘南の晴れた海」で、響きが良く親しみやすいのがポイントです。過去には2年連続で特Aランクに選ばれた実績を持ちます。

また、温暖化に負けない米作りとして、水の管理や適期収穫などの技術を高めるほか、高温耐性品種「にじのきらめき」を導入するなど、生産者は日々さまざまな取り組みをしています。

おいしい藤沢産の囲では、はるみなど藤沢産の米の販売場所やレシピを紹介しています。



藤沢産酒米100%の純米酒「藤田熊醸」

を販売しています

販売店舗 北村商店、藤沢とちぎや、勝浦酒店、へいわ酒店、JAさがみわいわい市藤沢店

※限定品のため、販売数に限りがあります

価格 〇720ml…2200円、〇1800ml…3685円(ともに税込)

名前の由来は…

藤 沢の

田 ンぼでとれた酒米で

熊 澤酒造が

醸 した日本酒

だから

